

NO SAGYO, NO LIFE.

みんなの作品展示会

「作業療法の原点とは？」
と尋ねられたら

おそらくすべての作業療法士が
「作業です」と答えるでしょう。

そしてこれもおそらくですが、ほとんどの作業療法士は作業が好きはずです。
しかし、日々の仕事の中で扱う作業をいつも楽しめていますか？
あなた自身の作業をどんな時も慈しめていますか？

あの問いかけから、4年が経ちました。

出展作品は年を重ねるごとに増え、
展示会は、たくさんの「作業の力」にあふれる場となりました。

そして今年、この展示会はさらに深みへと歩みを進めます。

作者の皆さまをお招きし、交流し、
作品に込めた思いや制作過程について、直接お話をうかがう機会をつくりました。

「作業はリズム」
「夢中になれる」
「穏やかになれる」
「喜びがある」
「一期一会」

作品の向こう側に何があったのか。

その作業が、その人にとってどんな意味を持っていたのか。

作品を「見る」だけでなく、作業の「物語」に触れる展示会。

作業の原点を、これほど深く感じられる機会は、
そうあるものではありません。

作業がなければ、生きていけない。
NO SAGYO, NO LIFE.

この展示会が、みなさまの原点回帰の、
さらなる一助となれば幸いです。

